

浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2023年10月期調査結果（2023年12月発表分）

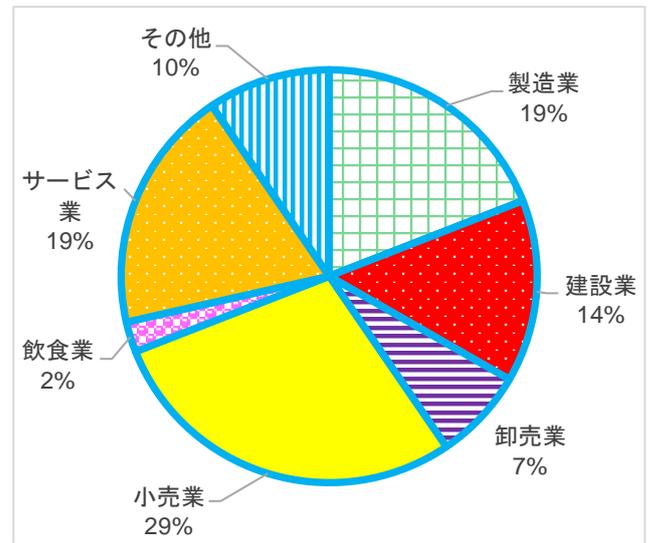
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2023年度景気ウォッチャー調査員（64名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は42名（回答率は65.6%）

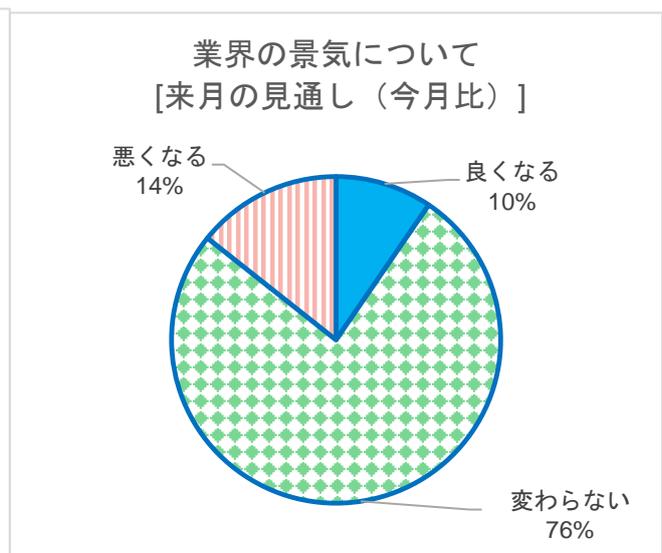
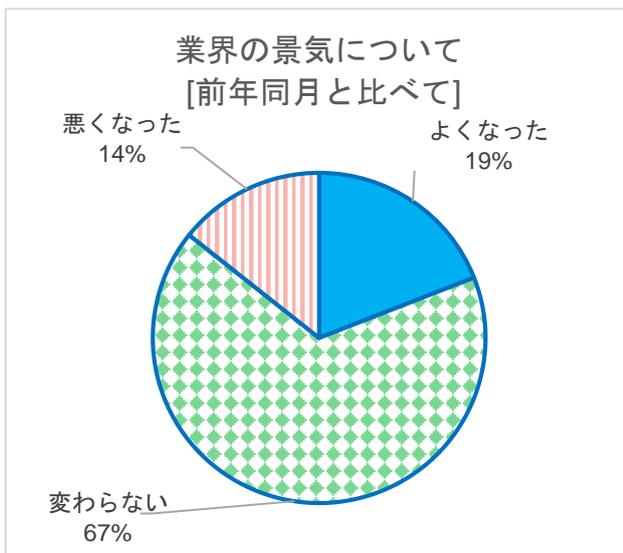
| 業種 | 回答者数 | 構成比 |
|-------|------|-------|
| 製造業 | 8 | 19.0% |
| 建設業 | 6 | 14.3% |
| 卸売業 | 3 | 7.1% |
| 小売業 | 12 | 28.6% |
| 飲食業 | 1 | 2.4% |
| サービス業 | 8 | 19.0% |
| その他 | 4 | 9.5% |
| 計 | 42 | 100% |



調査結果のポイント

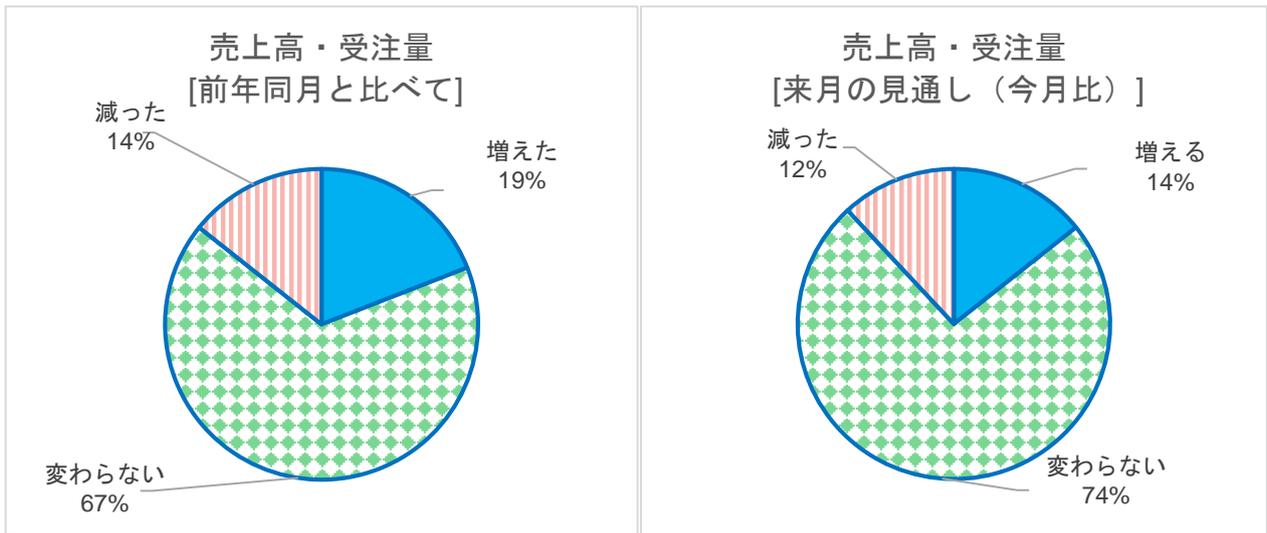
<景況>

- ・2023年10月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が19.0%、「変わらない」が66.7%、「悪くなった」が14.3%となりました。
- ・2023年11月以降の見通しについて、10月と比較して、「よくなる」が9.5%、「変わらない」が76.2%、「悪くなる」が14.3%となりました。



<売上高・受注>

- ・2023年10月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」19.0%、「変わらない」が66.7%、「減った」が14.3%となりました。
- ・2023年11月以降の見通しについて、10月と比較して、「増える」が14.3%、「変わらない」が73.8%、「減る」が11.9%となりました。



【景気動向 DI (毎月版)】

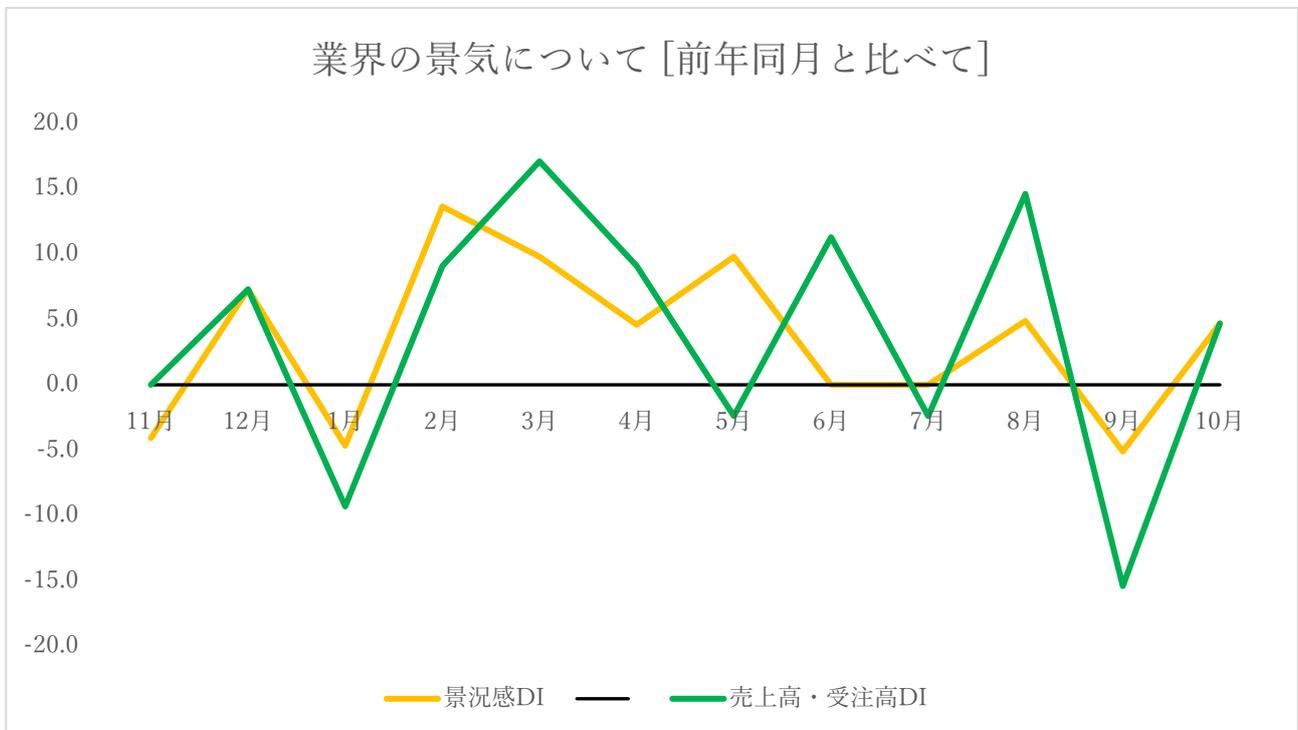
<概要>

景気ウォッチャー調査員64名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高のDI値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI (ティフュージョン・インデックス) …前年同月比または前期比で「よくなった (よくなる)」と「悪くなった (悪くなる)」と回答した企業比率を引いた数値。

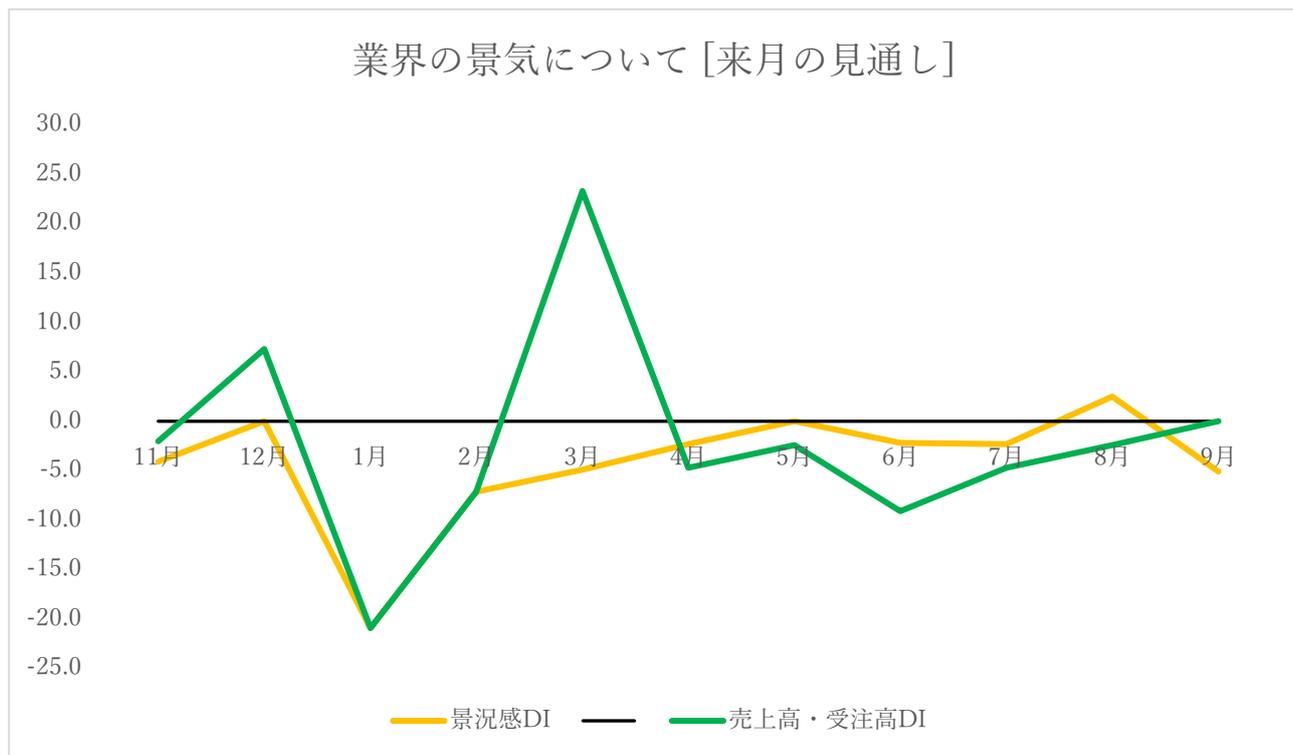
⇒0より上ならば「よくなった (よくなる)」と回答した人が「悪くなった (悪くなる)」と回答した人が多いことを意味します。

2022年11月からの景況感と売上高・受注高 (前年同月比) は下記の通りです。



| 業界の景気について [前年同月と比べて] | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|-------|-----|
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 景況感DI | -4.1 | 7.3 | -4.7 | 13.6 | 9.8 | 4.6 | 9.8 | 0.0 | 0.0 | 4.9 | -5.1 | 4.7 |
| 売上高・受注量 [前年同月と比べて] | | | | | | | | | | | | |
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 売上高・受注高DI | 0.0 | 7.3 | -9.3 | 9.1 | 17.1 | 9.1 | -2.4 | 11.3 | -2.4 | 14.6 | -15.4 | 4.7 |

2022年11からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



| 業界の景気について[来月の見通し (今月比)] | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|------|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 景況感DI | -4.1 | 0.0 | -20.9 | -7.1 | -4.9 | -2.3 | 0 | -2.2 | -2.3 | 2.5 | -5.1 | -4.8 |
| 売上高・受注量 来月の見通し (今月比) | | | | | | | | | | | | |
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 売上高・受注高DI | -2.0 | 7.3 | -20.9 | -7.1 | 23.3 | -4.7 | -2.4 | -9.1 | -4.7 | -2.4 | 0.0 | 2.4 |

【調査対象者のコメント】

| 業種区分 | 業界動向や地域に関する困りごと |
|------------|---|
| 菓子小売業(製・小) | 菓子の販売価格が上がり、お客様の買い控えを感じる。 |
| 自動車(小・修) | 自動車販売は特に軽自動車の販売が落ち込んでいる気がする。新車は仕入れの仕切り額もかなり削られていて、厳しい状況が続いている。 |
| 税理士 | 所得税等減税をちらつかせ、自民党の票稼ぎが見え見えなのに、複雑な減税手続きを志向し行政コストをさらに高める政策は考えもの。 |
| 鑄材(卸) | 鑄造業界など製造業の低迷。 |
| 税理士 | 単価が下がっている。 |
| 自動車タイヤ(小) | 昨年2度の値上げで先買いをしていただいたので、今年は暖冬と相まってかなり厳しい冬になりそう。 |
| 印鑑(製・販) | 区名変更に伴う住所変更のゴム印の注文が増えてきている。直近になると混み合って出来上がりが遅れ、年明けの区名変更時に間に合わない可能性がございますので、早めのご注文をお願いしたい。 |
| 警備業 | どの業界もそうだと思いますが、警備業界も人財獲得が困難。そのため、需要過多により、特に公共工事に係る警備員の供給ができておらず、工期延長等の措置が施されている。 |
| 税理士 | 若年労働者の退職に困っている人が多い。 |
| 楽器(製) | 物価高騰や取引先の廃業などで、材料・備品等を仕入れるのが、とても大変になっている。 |

| | |
|---------------|--|
| 社会保険労務士 | 区再編による変更手続きは特に必要ないといわれているが、電子申請関連においては年を跨いだ届出をした際、自動チェックによる入力エラーが出たりしないだろうか？ 又、電子証明書には影響がないだろうか？ |
| ディスプレイ業 | ビジネスマッチング類の企業展示会が多く開催された月となった。 |
| 広告制作業 | 人材不足を感じる。 |
| 木製家具(製) | 年明けからの、中央区への変更の対応による書類、印鑑の対応が懸念。 |
| 司法書士 | 認知症対策の相談が微増している。 |
| 家庭電化製品(販) | 天候不順の為、季節商品の動きが鈍い。メーカーは、エアコン暖房に力を入れているが、お客様の反応は鈍い。 |
| 事業協同組合(青果) | このところの野菜の高騰で商品が揃えづらくなっている。 |
| 事業協同組合(石油) | 前年が好調だった反動とガソリン等の価格が高いため買い控えにより、販売数量が減少した。一方、マージンはますます確保できた。なお、来年4月末まで補助金延長が決定したので、安堵している。 |
| 事業協同組合(機械) | 世界の一部地域の紛争、戦争が終結しないと繁栄と安定は難しいと感じる。 |
| 事業協同組合(鉄) | インボイス制度について仕入れ税額控除の対象としては分かるが相変わらず小規模の商店等は理解が進んでいない。 |
| 事業協同組合(ものづくり) | 人財不足が常習化している。 |
| 菓子材料(卸) | 新規オープンや移転拡大オープンの案件は多い。 一方で大手の参入の噂も耳にするので、環境としてはより厳しくなることが予想される。生き残っていくための動きが必要だと感じる。 |
| 燃料(小) | 電気・都市ガス料金負担軽減事業が継続されることになった。LPガスも他エネルギーと同様に円安や情勢不安の影響を受けている。公平な政策を望む。 |

| | |
|------------------------------|---|
| ①新型コロナウイルス感染症の影響 ②物価高騰・円安の影響 | |
| ③インボイス制度への対応 ④その他 | |
| 鋳材(卸) | ① 新型コロナウイルス、インフルエンザの影響が出なければ年末まで忙しくなると予想している。 |
| 鉄材料(販) | ① 警備業界内では、マスク着用義務等の制約はほぼ無くなり、以前の様な業務体制・形態に戻った。 |
| ディスプレイ業 | ②エネルギーの高騰、原材料高により著しく収益率が悪化している。また、中東情勢の推移により更なる懸念がある。 |
| 菓子材料(卸) | ②ボーナス商戦に期待しているが、物価高騰の為、商品の購入動機は弱い。 |
| 家庭電化製品(販) | ②円安傾向が続き、輸出業者はプラス材料だが、一般消費者は仕入材料の高騰、賃上げの問題等山積です。 |
| 事業協同組合(ものづくり) | ②工作機械の受発注は前年比1月～9月まではマイナス。設備投資が上向きになりつつあるとはいえ中小企業の売り上げは思ったほど伸びていない。 |
| 造園工事業 | ②最低賃金改定により、既存パート従業員の労働条件変更が生じている。 |
| 菓子小売業(製・小) | ②材料高、インボイス対応、ゼロゼロ貸付返済等で苦しんでいる。 |
| サッシ・ドア(製) | ②仕事量はあるが、利益が物価高騰についていけない。インボイスがはじまり、送った請求書、領収証があっているのか不安である。 |

| | |
|------------|--|
| 農産物(卸・加工) | ②日本は、資源、食糧の乏しい国なので、円安の影響をもろに受けて、菓子の原材料の砂糖や小麦粉、卵なども値上がりしていて、未だまだ止まる傾向になく、先が見えない。原材料が上がる程、売価に乗せれない為、苦しい経営が続き、またお客様も買い控えの傾向にあることは、間違いないと思う。 |
| 建築設計業 | ②物価高騰により、民間建築受注が減っている。 |
| 事業協同組合(機械) | ②物価高騰が相変わらず収まらない。売上は戻ってきているが利益を出すのが難しい。対策を取ってほしい。 |
| 木製家具(製) | ②物価高騰に懸念がある。 |
| 一般土木建築工事業 | ②物価高騰による消費が減っている。 |
| 広告制作業 | ②物価高騰による定期的な材料単価の上昇により利益が圧迫している。 |
| 印鑑(製・販) | ③インボイスについて、経営者や経理担当でない方は、まだ理解していない方が多いように感じる。 |
| 司法書士 | ③インボイス制度・電子帳簿保存の運用が始まり対応に苦慮しているのが現状。ギリギリ何とか対応できていますが、分かり難い制度で理解してくのが大変。またインボイスの対応が大変になったため、税理士事務所の報酬も値上げになり厳しい状況に拍車がかかっている。 |
| 事業協同組合(石油) | ③インボイス制度が開始され各企業の経理部が対応に追われている。 |
| 楽器(製) | ③インボイス制度が始まって、事務量が非常に増えた。 |
| 玩具(販) | ③インボイス制度に関して、対応を検討している。 |
| 宝飾(小) | ③インボイス制度について、従来方法と変わらない。登録ナンバーの意味がしっくりこない。10%税率は一本なので、それはいいが、領収書・請求書の保存がどのようにどこまで必要なのか苦労している。今後どこまでがよいのかという線が見えていない。 |
| 燃料(小) | ③インボイス制度によって業務が増え苦しい。 |
| 自動車タイヤ(小) | ③インボイス制度は未登録だが今のところ取引に影響はない。 |
| 社会保険労務士 | ③社労士事務所とは別名になる労働保険事務組合名義の領収書はインボイス登録番号と登録名義の併記に加え、課税と非課税の項目が入り混じったややこしい表記になってしまったため、分かり難いと言われて困っている。 |
| 電気配線工事業 | ④業種に関係なく人手不足が常態化している。求人方法を再検討し、同時に自社の強みを磨く戦略が良い人材を確保するポイントになってきている。 |
| 事業協同組合(鍍金) | ④社会情勢が不安定で今後どのように景気が進んでいくか読めない。 |

以上